

機械器具 (74) 医薬品注入器
 管理医療機器 機械式針なし医薬品・ワクチン用注入器 JMDN 18069000

「アルトシューター」の付属品
 アルトシューター (ノズル、チューブ)

再使用禁止

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

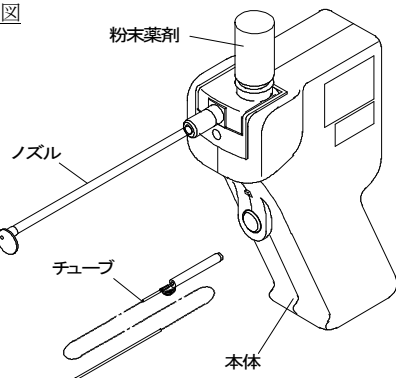
- ・再使用禁止
- ・ノズル先端の圧迫子を取り外して、粘膜面を直接圧迫しないこと [患部を傷つけるおそれがある]
- ・チューブ先端を粘膜面に接触させないこと [患部を傷つけるおそれがある]
- ・チューブを血液、体液等に接触させないこと [接触するとアルト原末が固着して噴霧できないおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

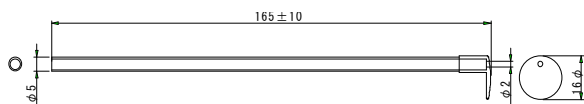
1. 概要

本製品は、「アルトシューター」の付属品である。「アルトシューター」は、本体 (薬剤攪乱部を含む) 及び本製品で構成され、これらを接続して使用する。接続時の状態を、概略図に示す。粉末薬剤の導管部分は通常ノズルを用いるが、内視鏡の鉗子口を利用する場合にはチューブを用いる。

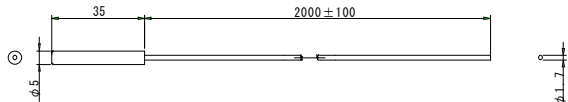
概略図



ノズル (アルト圧迫ノズル)



チューブ (アルトチューブ)



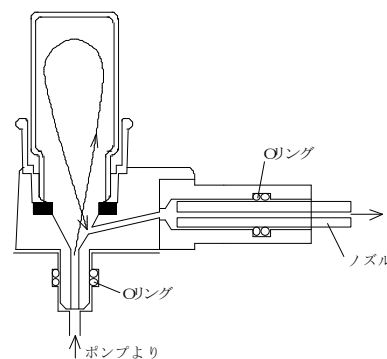
2. 原材料 (ノズル)

ポリエチレン (血液、体液等に接触する部分のみ記載)

3. 構成

ノズル及びチューブ (いずれも別売り) は滅菌済みの単回使用である。

4. 作動原理



上図のように直流ポンプより送り出された空気は真っ直ぐに薬剤ビンに入り、ビンの中を攪乱する。攪乱された薬剤は空気と混合した状態で、出口の方向に流れる。

【使用目的又は効果】

粉末薬剤を治療目的部位に散粉する。

【使用方法等】

本製品の使用方法は、使用する「アルトシューター」の添付文書又は取扱説明書を参照すること。

【使用上の注意】

1. 内視鏡のアングル部を深く湾曲させた状態で使用するとチューブが折れて噴霧できない場合がある。
2. チューブの先端が濡れるとアルト原末が固着し噴霧できないおそれがある。チューブの先端の開口部に少量の白色ワセリン等を塗布すると、先端が濡れるのを防ぐことができる。
3. アルト原末を噴霧する際には、チューブを内視鏡の先端から 10mm 以上出した状態で使用すること。[鉗子口内でアルト原末が固着するおそれがある]

取扱説明書を必ずご参照ください

【保管方法及び有効期間等】

有効期間

ノズル及びチューブの滅菌

3年 [自己認証 (当社データによる)]

【包装】

(1) ノズル 50本/箱

(2) チューブ 20本/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

カイゲンファーマ株式会社

大阪市中央区道修町二丁目5番14号

TEL 06-6202-8975

FAX 06-6202-0872